

令和3年度大阪府立大学校友会第1回理事会議事録

令和3年度大阪府立大学校友会第1回理事会が、令和3年6月19日（土）午前10時30分より、大阪府立大学中百舌鳥キャンパス学術交流会館とZOOMの併用にて校友会評議員会と同時開催された。

議事に先立ち、事務局から理事会の成立要件を満たしている旨の報告とともに、また、会議の形態がズーム会議を基本として開催することになったことについての承認を得て、理事会の成立を確認した後、津戸会長及び辰巳砂学長の挨拶があり、津戸会長が議長となって議事に移った。

《議事》

1. 役員の交代等について

議長から、任期満了に伴い、令和3年9月13日からの新役員を選出するにあたって、一部の役員が未定のことから、後日メールでの承認をお願いしたいとの説明があり、了承された。

2. 校友会入会状況について

事務局から資料2に基づき、令和2年度の校友会入会状況について説明があった。

3. 令和2年度事業・収支決算について

事務局から資料3-1に基づき、令和2年度に実施した卒業生による就職セミナー（卒業生との懇談会）、白鷺賞の贈呈等の事業について報告がなされた後、原田会計理事から、資料3-2に基づき令和2年度の収支決算等について報告、そして矢本監事から資料3-3に基づき監査報告がなされ、それぞれ了承された。

4. 令和3年度事業計画について

議長から資料4に基づき、令和3年度事業計画について提案がなされた後、1～11の項目について事務局から説明があり、原案のとおり了承された。

5. 令和3年度予算について

議長から、資料5に基づき、令和3年度予算について提案がなされた後、事務局から説明があり、原案のとおり了承された。

6. 大学統合に伴う新大学の同窓会組織の検討について

事務局から、資料6に基づき、新大学の同窓会組織（案）についての説明があり、新大学同窓会理事候補として8名が挙げられ、今後役職交代などでメンバーが入れ替わる可能性があることも含め、了承された。

（意見・要望）

現在、単位同窓会と校友会の会費を同時徴収してもらっているが、新大学同窓会でもぜひ同じように対応してほしい。

7. 大阪府立大学創基 140年記念事業について

基金事務局長から、資料7に基づき、創基140年事業について説明があり、各単位同窓会の創設や過去の記録などについてのアンケートの協力依頼があった。

(意見)

アーカイブで、府大の前身校の記念碑がどこにあるかなどの情報を紹介してほしい。

8. ホームカミングデーファイナルについて

事務局から資料8に基づき、ホームカミングデーファイナルの概要について説明がなされた後、原案のとおり了承された。

(意見)


ホームカミングデーと同日に、例えばt-site なんばで、Zoom を使って、単位同窓会の集まりをしても良いか。→個別に相談をお願いしたいと回答。

<その他>



- (1) 今回の理事会議事録署名人として浅井克仁副会長及び岩崎泰典理事が指名された。
- (2) 大阪市立大学の会報誌で、府大校友会会長と市大同窓会会長の対談が掲載されているため、各単位同窓会に配布することを説明し、了承された。

《議事録署名人》

大阪府立大学校友会理事会議長（会長）

津 彦 正 広 

大阪府立大学校友会副会長

浅 井 克 仁  

大阪府立大学校友会理事

岩 崎 泰 典 